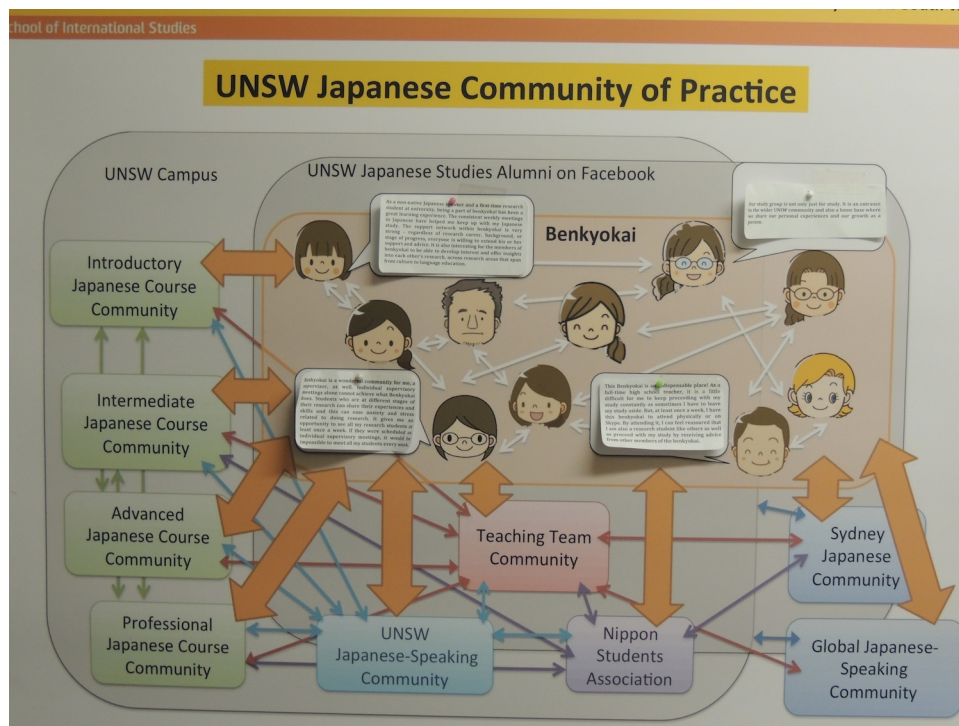


# グローバル教育センター公開講演会 COMMUNITY OF PRACTICE 日本語教育の実践共同体

日時 2013年11月5日 16:45~18:15

場所 文教育1号館 第一会議室

講師 トムソン木下千尋氏（ニューサウスウェールズ大学・教授）



## < 講師略歴 >

学習院大学卒業後、米国アリゾナ州立大学にて修士、博士号取得。シンガポール国立大を経て現職。豪州日本研究学会元会長。日本語教育グローバルネットワーク豪州代表。研究分野は大きくは日本語教育で、特に学習者に焦点を当てた研究に興味がある。著書は「学習者主体の日本語教育：オーストラリアの実践研究」ココ出版（2009）など。論文は日本語教育、世界の日本語教育、Japanese Studies、Australian Review of Applied Linguisticsなどに多数掲載。

## < 講演内容 >

学習者は、自分の属するコミュニティの中で日本語が使われるのを見て、自分も自分なりに使ってみて、日本語学習者から日本語使用者へと徐々に移行していくのではないかと。では日本語が日常的に使われていない海外の現場では、このコミュニティをどのように作って行けばいいのか。シドニーのニューサウスウェールズ大学の実践を見ながら、Community of Practice を考えます。

グローバル教育センター 学生センター棟3階（304号室）

お問い合わせ

03-5978-5965 | global-kyoumu@cc.ocha.ac.jp |